

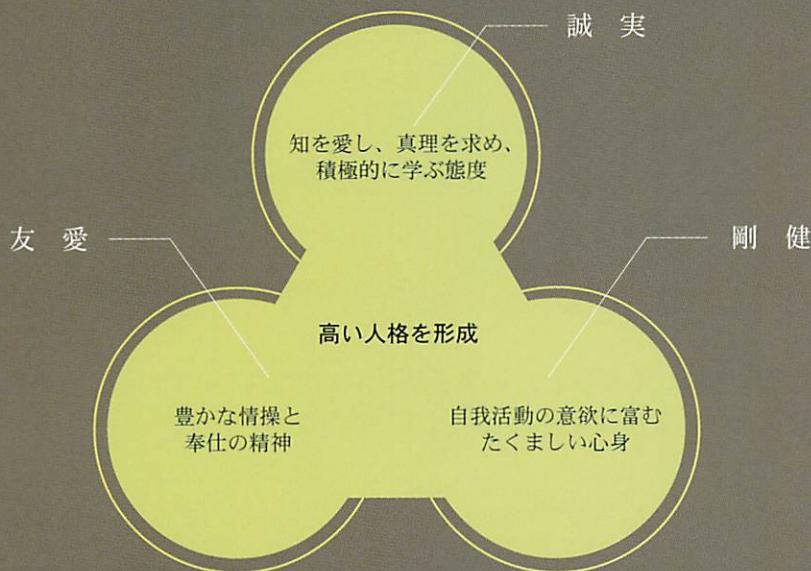
憧れの三本松高校へ



◎ 香川県立三本松高等学校 ◎

◎ 教育方針と校訓 ◎

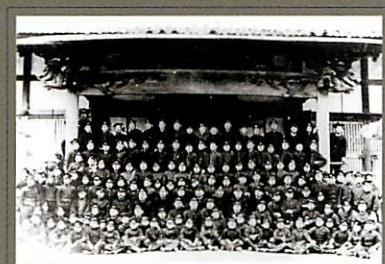
長い歴史と伝統に培われた先人の知恵と地域の優れた特性を生かしながら、明朗で活気に満ちた学校づくりをめざすとともに、国際的視野に立ち、社会に貢献できる、心身ともにたくましい人間を育成することに努める。



校訓の碑

◎ 沿革 ◎

落ち着いた学習環境。歴史のある県下有数の伝統校で、これまで各界に優秀な人材を数多く輩出してきました。



1900(明治33)年 第1回入学生

1969(昭和44)年 理数科設置

1966(昭和41)年 現校舎に全面移転

1949(昭和24)年 香川県立三本松高等学校と改称

1948(昭和23)年 香川県立大川高等学校と改称 定時制課程設置

1903(明治36)年 香川県立大川中学校と改称

1902(明治35)年 校舎新築移転

1900(明治33)年 香川県立高松中学校大川分校として発足
三本松町勝覚寺にて授業開始



創立百十周年記念
モニュメント
「ほんまもん」



旧制香川県立大川中学校正門

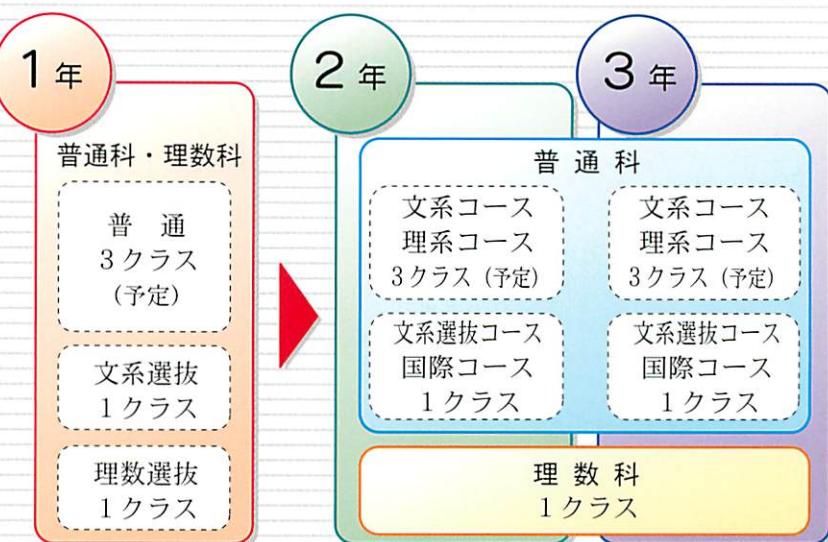


現在の本校正門

生徒の進路に対応した「くくり募集」の実施

三本松高校には普通科と理数科の2つの学科があります。平成24年度入学生より、入学時に普通科と理数科を一括して募集する「くくり募集」を実施します。この制度により、入学段階で文系か理系かはっきり決まっていない人も、高校の授業を経験してから学科を選択することができるようになります。

1年次に「普通クラス」に加え「文系選抜クラス」と「理数選抜クラス」とを設けます。「文系選抜クラス」では、大学進学に向けた学習活動に早くから取り組み、国公立大学や難関私立大学の文系学部への進学を目指します。「理数選抜クラス」では、国公立大学等の理系学部への進学をめざした学習に早くから取り組むとともに、2年次から始まる理数科の学習にスムーズにのぞめるよう、実験・観察の基礎や野外実習等を取り入れた学校設定科目を設けています。



普通科（2・3年生）

基礎学力を定着させ、その上に応用力を伸ばし、学習にしっかりと取り組むことができる「確かな学力」を育みます。1年次における基礎的な学習をもとに、2年次から「文系選抜コース」「国際コース」「文系コース」「理系コース」の4コースに分かれて学習します。校外施設等を利用して大学受験のための学習に取り組む「学習合宿」など、個々の生徒の進路に応じた「学びの場」を提供します。

■文系選抜コース・国際コース

2年次から文系選抜クラスの中に「文系選抜コース」と「国際コース」を設けます。英語・国語に重点を置いたカリキュラムで文系科目の力を伸ばし、文系の国公立・難関私立大学への現役合格を目指します。

特色

- 「文系選抜コース」では、国語や英語など文系科目の学習を深めています。
- 「国際コース」では、国際コミュニケーション類型の特色であった、英語に重点を置いた学習活動や海外語学研修などを継続して推進しています。



学習合宿（塩江）



海外語学研修（オーストラリア）

■文系コース・理系コース

国公立・私立大学、短期大学、専門学校等の上級学校への進学に幅広く対応できるカリキュラムで確かな学力を身につけ、現役合格を目指します。

特色

- 「文系コース」では、国語・英語を中心とした学習に取り組み、3年次においては自己の進路に合わせた科目を選択し、個々の進路に必要な力を身につけます。
- 「理系コース」では、数学・理科を中心とした学習に取り組み、理系大学や理系の専門学校への進学を目指します。



修学旅行（北海道）

理数科（2・3年生）

平成15年度より文部科学省から指定を受けて8年間取り組んだスーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）の成果を継承・推進し、新しい「理数科」として「科学する心」を育みます。

特色

- 2年次から理科・数学に重点を置いたカリキュラムで理数系科目の力を伸ばし、理系の国公立・難関私立大学への現役合格を目指します。
- 実験・観察・野外実習を取り入れた授業、大学との連携による授業、さらには課題研究など先進的な理数教育を引き続き推進していきます。
- SSHで実施していた体験外部研修は「理数科特別行事」として改善を加えて継続していきます。

夢・挑戦・創造をささえる理数科教育の実践を通して生徒の可能性を伸ばします。

科学探究

実験・観察や、野外調査の基礎を学びます。また、大学からの出前講義や大学での講義受講を通して、最先端の科学技術や研究内容を学び、生徒の視野を広げます。

理数科特別行事

科学系博物館や研究機関、企業などを活用した、校外連携プログラムを実施し、普通科にはない様々な体験を通して、科学に関する興味・関心や知識、考え方を深めます。

課題研究

生徒自らが研究テーマを設定し、調査・研究、実験・観察に取り組み、その研究成果をまとめて発表する生徒課題研究を行い、「科学する力」を育みます。



大学との連携による授業
(香川大学工学部)



野外実習（ため池）



課題研究発表会（e-とぴあ・かがわ）

定時制

基礎学力の養成と体験学習を重視し、一人ひとりの個性を大切にするよう努めています。

特色

- 少人数での授業を通じ、基礎学力の定着に努めます。
- 多彩な学校行事を設定しています。



新入生歓迎会



総体壮行会

部活動

部活動を奨励し、自主・自立の精神に富む生徒を育てます。
運動部・文化部ともに文武両道を目指して活発に活動しています。



マンガ甲子園出場（SF研究）

| | |
|-----------|-----------|
| 剣道 | 書道 |
| 柔道 | 美術 |
| 弓道 | E S S |
| サッカー | 吹奏楽 |
| 陸上 | 科学 |
| 水泳 | コンピュータ |
| 卓球 | 天文 |
| バレーボール | SF研究（同好会） |
| バスケットボール | フォーク（〃） |
| ソフトテニス | ボランティア（〃） |
| 野球 | 定時制 |
| バドミントン | 卓球 |
| ソフトボール（男） | 柔道 |
| フェンシング | |

学習環境と学校行事

落ち着いた学習環境のなか、特色ある学校行事で豊かな情操と奉仕の心を育てます。



中庭

野球応援

学校林作業



虎丸登山（創立記念）

体育祭

文化祭

進路情報

きめ細かな進学指導により、国公立大学をはじめとした各種上級学校への進学に幅広く対応します。個別指導を充実させ、個々の学力を伸長させます。

▶ 主な進学・就職先（過去3年間）

| 国公立大学 | |
|--------|-----------|
| 茨城大 | 高知大 |
| 千葉大 | 九州大 |
| 電気通信大 | 福岡教育大 |
| 東京外国語大 | 大分大 |
| 横浜国立大 | 鹿児島大 |
| 信州大 | 都留文科大 |
| 静岡大 | 岐阜薬科大 |
| 名古屋大 | 静岡県立大 |
| 京都大 | 京都府立大 |
| 大阪大 | 大阪市立大 |
| 奈良女子大 | 兵庫県立大 |
| 神戸大 | 神戸市外大 |
| 兵庫教育大 | 奈良県立大 |
| 鳥取大 | 島根県立大 |
| 島根大 | 岡山県立大 |
| 岡山大 | 尾道大 |
| 広島大 | 県立広島大 |
| 山口大 | 下関市立大 |
| 徳島大 | 香川県立保健医療大 |
| 鳴門教育大 | 高知工科大 |
| 香川大 | 北九州市立大 |
| 愛媛大 | 長崎県立大 |

| 私立大学 | |
|--------|---------|
| 獨協大 | 同志社女子大 |
| 青山学院大 | 立命館大 |
| 上智大 | 龍谷大 |
| 東京農大 | 大阪工業大 |
| 文教大 | 大阪経済大 |
| 慶應義塾大 | 関西大 |
| 駒澤大 | 関西外国语大 |
| 國士館大 | 近畿大 |
| 創価大 | 摂南大 |
| 中央大 | 桃山学院大 |
| 帝京大 | 関西学院大 |
| 東海大 | 甲南大 |
| 東京理科大 | 神戸学院大 |
| 日本大 | 神戸女子大 |
| 法政大 | 神戸薬科大 |
| 明治大 | 武庫川女子大 |
| 立教大 | 岡山理科大 |
| 早稲田大 | 川崎医療福祉大 |
| 神奈川大 | 高松大 |
| 京都外国语大 | 四国大 |
| 京都産業大 | 四国学院大 |
| 京都女子大 | 徳島文理大 |
| 同志社大 | 松山大 |
| | ほか |

| 短期大学 | |
|------------|-----------|
| 神奈川県立外国语短大 | 関西外国语短大 |
| 新見公立短大 | 武庫川女子大短大部 |
| 倉敷市立短大 | 川崎医療短大 |
| 京都女子短大 | 香川短大 |
| 神戸女子短大 | 高松短大 |
| | ほか |

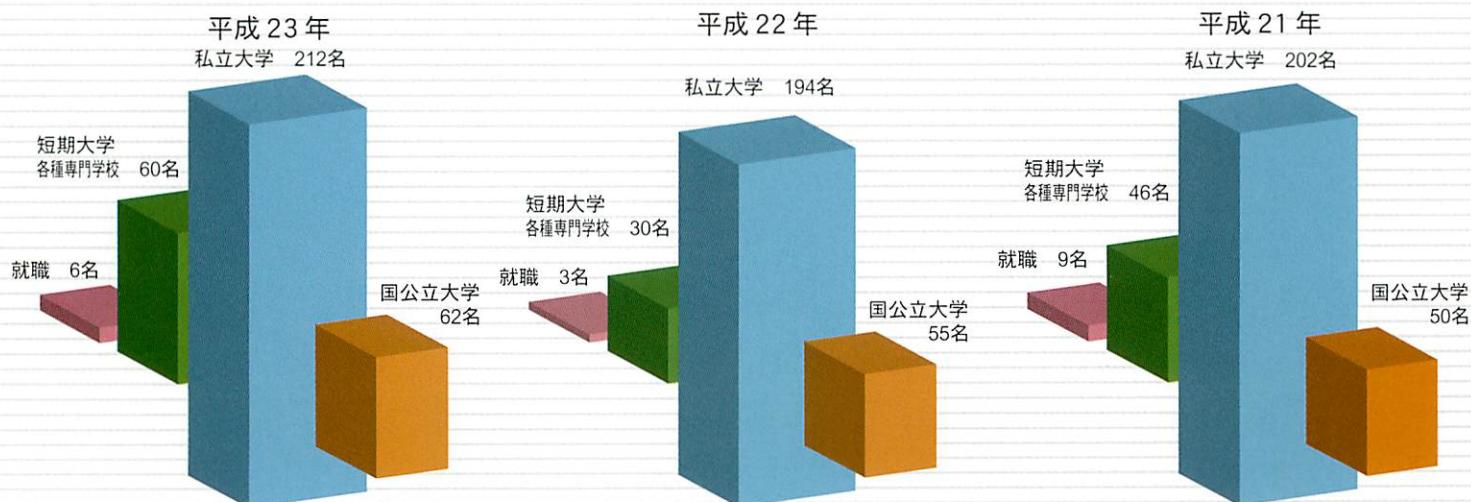
就職

| |
|----------|
| 香川県警 |
| 自衛隊 |
| (株)ばいこう堂 |
| ほか |

・進路指導室には、各大学、各種専門学校の資料が備えられています。また、先輩の受験報告書なども見ることができます。

・学習成果を確かめるため、校外模擬試験を計画的に実施しています。また、本校独自の実力テストも実施し、生徒の学力の定着を図っています。模試等で得られた情報は、生徒の学習指導、進路指導に効果的に活用されています。

▶ 過去3年間の合格者状況 [数字は、のべ人数]



▶ 学力向上「ほんまもん」プランの実施

百十周年記念として前庭に石像「ほんまもん」(流政之氏作)が設置されたことにちなみ、学習にしっかりと取り組むことができる生徒を育てることをねらいとして、学力向上「ほんまもん」プランを行っています。学習習慣の定着をねらいとした「学習合宿」や「学習課外」を実施したり、放課後や考查前の土曜日にクーラーのきく会議室を「自習室として開放」するなどしています。また、1年生のときから学習習慣の改善のためにスタディサポートを実施したり、広島大学や岡山大学等のオープンキャンパスに参加したり、早い時期から進路意識を高める取り組みを推進しています。

◎ 地域に根ざした、魅力ある高校をめざして ◎

三本松高校は、普通科と理数科を併設した県下でも有数の伝統をもつ進学校で、今年創立111年を迎えました。「友愛・誠実・剛健」の校訓のもと、各界で活躍する先輩を多く輩出してきた歴史と伝統とを継承し、地域に根ざした「魅力ある三本松高校」をめざして、日々努力を重ねています。

卒業生の声

普通科卒業

大阪大学 基礎工学部システム科学科

長川祐磨くん(白鳥中学校出身)

私は三本松高校でとても良い3年間を過ごすことができました。三本松高校は私が3年生のときに110周年を迎えた、とても歴史ある高校です。このような学校で3年間を過ごせたことをとても誇らしく思っています。三本松高校では勉強だけでなく部活にも力を入れており充実した高校生活を送ることができます。また、先生方には勉強の面の相談だけでなく、人間関係などの相談にものっていただいたので、私はとても頼りにしていました。私は3年間しっかりと部活と勉強の両立をすることができました。それは学校の環境の良さや先生方のサポートがあったからです。三本松高校では苦労も含めていろんな経験、忘れられない思い出もたくさんできたので、とても意義のある3年間だったと思います。

高校では中学校では経験できないことがたくさん経験できます。それは楽しみでもあります。皆さんも高校で充実した3年間を送ってください。



国際コミュニケーション類型卒業

東京外国語大学 外国語学部南・西アジア課程トルコ語専攻

三井景介くん(大川中学校出身)

私は今、自分の第1志望だった東京外国語大学で大学生活を送っています。ここまで辿り着くことができたのは三本松高校国際コミュニケーション類型で過ごした3年間があったからです。

もともと英語が好きだった私は三本松高校で素晴らしい先生方や仲間と出会い、切磋琢磨しながら実力をつけてきました。また、2年生の冬にはオーストラリアへの語学研修を行うことで語学力だけでなく広い視野を身につけることができました。そうした貴重な体験を通して私は辛い受験を乗り越えることができました。

また三本松高校には創立記念の虎丸登山をはじめとする様々なイベントがあり、それらは今でも私のいい思い出となっています。皆さんもこの三本松高校で勉強や部活に力を注ぎつつもイベントを楽しんで、たった3年間しかない高校生活を自分だけの3年間につくりあげてください。



理数科卒業

京都大学 工学部工業化学科

田中佑樹くん(白鳥中学校出身)

私は理数科で3年間を過ごし、数々の貴重な体験をしました。研究施設を訪問したり、実際に自分たちで研究・発表をしたりと、他ではなかなかできない体験ばかりでした。これらを通じて身につけた研究に対する姿勢や発表の技術は、大学でも非常に役立っていますし、社会に出ても必要になる力だと思います。また、クラスメイトや先生方との交流もよい体験でした。理数科では3年間同じメンバーと共に学ぶことになるため、クラスメイトの結束は非常に強く、この結束力が受験期にはとても心強い支えになりました。友達と一緒に勉強したり、励まし合ったり、時には遊んで息抜きをしたりして受験を乗り切ることができました。先生方には学習だけではなく、進路の面でもお世話になりました。先生に背中を押していただいたことで自分の目標を最後まで貫くことができました。

これから入学される皆さんにも多くの貴重な体験をしてほしいと思います。



開かれた学校づくり

生徒による授業評価、保護者や学校評議員などの方々による学校関係者評価、教職員自身による自己評価など、平成17年度から「学校評価制度」を実施し、「わかる授業」の実践や学校運営の改善など「開かれた学校づくり」に取り組んでいます。

快適な学習環境づくり

特別教室も含めて全教室にエアコンが設置され、年間を通して快適な学習環境が保たれています。パソコン教室には英語リスニング教材も準備しており、生徒は自由に使うことができます。また、放課後や長期休業中には自習室を用意するなど、生徒の自学自習を支援しています。



香川県立三本松高等学校

〒769-2601

香川県東かがわ市三本松1500-1

Telephone (0879)25-4147

Telephone Service (0879)24-3500

Facsimile (0879)25-4148

URL <http://www.kagawa-edu.jp/sankoh02/home/>

E-MAIL sankoh01@kagawa-edu.jp

■ ACCESS ■

- JR高徳線三本松駅より徒歩10分
- JR高松駅より約1時間10分
- JR徳島駅より約1時間10分
- 高松空港より約2時間30分 (JR高松駅経由)

